【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成26年11月6日(2014.11.6)

【公表番号】特表2014-501553(P2014-501553A)
【公表日】平成26年1月23日(2014.1.23)
【年通号数】公開・登録公報2014-004
【出願番号】特願2013-536860(P2013-536860)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｌ　2/26　(2006.01)
Ｃ１２Ｍ　1/34　(2006.01)
Ｇ０１Ｎ　21/41　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｌ　2/26　Ｃ
Ｃ１２Ｍ　1/34　Ｂ
Ｇ０１Ｎ　21/41　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成26年9月18日(2014.9.18)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０３２６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０３２６】
上述され、図に示される実施形態は、単なる例として提示されるものであり、本開示の概念及び原理に対する限定を意図するものではない。それゆえ、本開示の趣旨及び範囲から逸脱することなく、諸要素、並びにその構成及び配置の、様々な変更が可能であることが、当業者には理解されるであろう。本開示の様々な特徴及び態様を、以下の項目［１］－［１５］に記載する。
［１］
生物学的滅菌インジケーターシステムであって、
第１部分と、
前記第１部分に結合するように適合される、第２部分と、を含み、前記第２部分が、前記第１部分に結合される場合、前記第１部分に対して、第１の位置と第２の位置との間で移動可能である、ハウジングと、
液体を収容し、かつ前記ハウジング内に配置されるように寸法決めされる、容器であって、前記容器の少なくとも一部分が壊れやすく、前記容器は、前記ハウジングの前記第２部分が前記第１の位置にあるとき、前記容器が無損傷である、第１の状態と、前記ハウジングの前記第２部分が前記第２の位置にあるとき、前記容器が断裂される、第２の状態とを有する、容器と、
前記容器が前記第１の状態にあるとき、前記容器が中に配置される、前記ハウジング内部の第１チャンバと、
前記容器が前記第１の状態にあるとき、前記容器及び前記液体が中に配置されず、前記容器が前記第２の状態にあるとき、前記液体が中に移動する、前記ハウジング内部の第２チャンバであって、前記第２チャンバは、前記容器が前記第１の状態にあるとき、前記液体と流体連通せず、前記容器が前記第２の状態にあるとき、前記液体と流体連通する、少なくとも１つの生物活性の発生源を含む、第２チャンバと、を含む、生物学的滅菌インジケーターと、
ウェルを含む読み取り装置であって、前記ウェルが、前記生物学的滅菌インジケーター

の少なくとも一部分を受容するように寸法決めされ、前記読み取り装置は、
前記生物学的滅菌インジケーターが前記ウェル内に配置され、前記ハウジングの前記第２部分が前記第２の位置にあるときと、
前記生物学的滅菌インジケーターが前記ウェル内に配置され、前記液体が前記第２チャンバ内に存在するときと、の少なくとも一方の条件を検出するように構成される、読み取り装置と、を含む、生物学的滅菌インジケーターシステム。
[２]
第１部分と、
前記第１部分に結合するように適合される、第２部分と、を含み、前記第２部分が、前記第１部分に対して、第１の位置と第２の位置との間で移動可能である、ハウジングと、
液体を収容し、かつ前記ハウジング内に配置されるように寸法決めされる、容器であって、前記容器の少なくとも一部分が壊れやすく、前記容器は、前記ハウジングの前記第２部分が前記第１の位置にあるとき、前記容器が無損傷である、第１の状態と、前記ハウジングの前記第２部分が前記第２の位置にあるとき、前記容器が断裂される、第２の状態とを有する、容器と、
前記容器が前記第１の状態にあるとき、前記容器が中に配置される、前記ハウジング内部の第１チャンバと、
前記容器が前記第１の状態にあるとき、前記容器及び前記液体が中に配置されず、前記容器が前記第２の状態にあるとき、前記液体が中に移動する、前記ハウジング内部の第２チャンバであって、前記第２チャンバは、前記容器が前記第１の状態にあるとき、前記液体と流体連通せず、前記容器が前記第２の状態にあるとき、前記液体と流体連通する、少なくとも１つの生物活性の発生源を含む、第２チャンバと、を含む、生物学的滅菌インジケーターを提供する工程と、
前記生物学的滅菌インジケーターの少なくとも一部分を受容するように寸法決めされる、ウェルを含む、読み取り装置を提供する工程と、
前記生物学的滅菌インジケーターが前記ウェル内に配置され、前記ハウジングの前記第２部分が前記第２の位置にあるときと、
前記生物学的滅菌インジケーターが前記ウェル内に配置され、前記液体が前記第２チャンバ内に存在するときと、の少なくとも一方の条件を検出する工程と、を含む、生物学的滅菌インジケーターの作動状態を検出するための方法。
[３]
前記読み取り装置が、
前記ウェルが空であるときと、
前記生物学的滅菌インジケーターが前記ウェル内に配置され、前記ハウジングの前記第２部分が前記第１の位置にあるときと、
前記液体が前記第２チャンバ内に存在しないときと、のうちの、少なくとも１つの条件を検出するように、更に構成される、項目１に記載のシステム。
[４]
前記読み取り装置が、
前記生物学的滅菌インジケーターが前記ウェル内に配置され、前記ハウジングの前記第２部分が前記第２の位置にあるときの、第１の信号と、
前記生物学的滅菌インジケーターが前記ウェル内に配置され、前記液体が前記第２チャンバ内に存在するときの、第２の信号と、の少なくとも一方を生成するように構成される、項目１又は３に記載のシステム。
[５]
前記読み取り装置が、前記検出される条件のうちの少なくとも１つを示す信号を、生成するように構成される、項目１、３、及び４のいずれか一項に記載のシステム。
[６]
前記信号が第２の信号であり、前記読み取り装置が、
前記ウェルが空であることと、

前記生物学的滅菌インジケーターが前記ウェル内に配置され、前記ハウジングの前記第２部分が前記第１の位置にあることと、
前記液体が前記第２チャンバ内に存在しないことと、のうちの、少なくとも１つを示す、第１の信号を生成するように更に構成される、項目５に記載のシステム。
[７]
前記信号が第３の信号であり、前記読み取り装置が、
前記ウェルの第１領域に隣接して配置される第１センサーであって、
前記ウェルの前記第１領域が空であることを示す、第１の信号と、
前記生物学的滅菌インジケーターが前記ウェルの前記第１領域内に配置され、前記ハウジングの前記第２部分が前記第１の位置にあることを示す、第２の信号と、
前記生物学的滅菌インジケーターが前記ウェルの前記第１領域内に配置され、前記ハウジングの前記第２部分が前記第２の位置にあることを示す、前記第３の信号と、のうちの、少なくとも１つを生成するように構成される、第１センサーと、
前記ウェルの第２領域に隣接して配置される第２センサーであって、
前記ウェルの前記第２領域が空であることを示す、第４の信号と、
前記生物学的滅菌インジケーターが前記ウェルの前記第２領域内に配置され、前記液体が前記第２チャンバ内に存在しないことを示す、第５の信号と、
前記生物学的滅菌インジケーターが前記ウェルの前記第２領域内に配置され、前記液体が前記第２チャンバ内に存在することを示す、第６の信号と、のうちの、少なくとも１つを生成するように構成される、第２センサーと、を含む、項目５に記載のシステム。
[８]
前記信号が第６の信号であり、前記読み取り装置が、
前記ウェルの第１領域に隣接して配置される第１センサーであって、
前記ウェルの前記第１領域が空であることを示す、第１の信号と、
前記生物学的滅菌インジケーターが前記ウェルの前記第１領域内に配置され、前記ハウジングの前記第２部分が前記第１の位置にあることを示す、第２の信号と、
前記生物学的滅菌インジケーターが前記ウェルの前記第１領域内に配置され、前記ハウジングの前記第２部分が前記第２の位置にあることを示す、第３の信号と、のうちの、少なくとも１つを生成するように構成される、第１センサーと、
前記ウェルの第２領域に隣接して配置される第２センサーであって、
前記ウェルの前記第２領域が空であることを示す、第４の信号と、
前記生物学的滅菌インジケーターが前記ウェルの前記第２領域内に配置され、前記液体が前記第２チャンバ内に存在しないことを示す、第５の信号と、
前記生物学的滅菌インジケーターが前記ウェルの前記第２領域内に配置され、前記液体が前記第２チャンバ内に存在することを示す、第６の信号と、のうちの、少なくとも１つを生成するように構成される、第２センサーと、を含む、項目５に記載のシステム。
[９]
前記読み取り装置が、
前記ハウジングの前記第２部分の位置を検出するように配置される、第１センサーと、
前記液体が前記第２チャンバ内に存在するか否かを検出するように配置される、第２センサーと、を更に含む、項目１及び３～８のいずれか一項に記載のシステム。
[１０]
前記第１センサーが、
前記ウェルの少なくとも一部分が空であるときと、
前記生物学的滅菌インジケーターが前記ウェルの少なくとも一部分内に配置され、前記ハウジングの前記第２部分が前記第１の位置にあるときと、
前記生物学的滅菌インジケーターが前記ウェルの少なくとも一部分内に配置され、前記ハウジングの前記第２部分が前記第２の位置にあるときと、のうちの、少なくとも１つを検出するように構成される、項目９に記載のシステム。
[１１]

前記読み取り装置が、前記検出される条件のうちの少なくとも１つを示す信号を、生成するように構成され、前記信号が、第３の信号であり、前記生物学的滅菌インジケーターが前記ウェル内に配置され、前記液体が前記第２チャンバ内に存在することを示し、前記第２センサーが、
前記第２センサーに隣接する前記ウェルの部分が空であるときの、第１の信号と、
前記生物学的滅菌インジケーターが、前記第２センサーに隣接する前記ウェルの前記部分内に配置され、前記液体が前記第２チャンバ内に存在しないときの、第２の信号と、
前記第３の信号と、のうちの、少なくとも１つを生成するように構成される、項目９又は１０に記載のシステム。
[１２]
前記第２センサーが、
前記ウェルの少なくとも一部分が空であるときと、
前記生物学的滅菌インジケーターが前記ウェル内に配置され、前記液体が前記第２チャンバ内に存在しないときと、
前記生物学的滅菌インジケーターが前記ウェル内に配置され、前記液体が前記第２チャンバ内に存在するときと、のうちの、少なくとも１つを検出するように更に構成される、項目９～１１のいずれか一項に記載のシステム。
[１３]
前記第２チャンバ内の前記液体の存在が、屈折率の変化及び光学濃度の変化の、少なくとも一方によって検出される、項目１及び３～１２のいずれか一項に記載のシステム又は項目２に記載の方法。
[１４]
前記ハウジングの前記第１部分が、前記ハウジングの前記第２チャンバに隣接して配置される、少なくとも１つの実質的に平面的な外壁部を含む、項目１及び３～１３のいずれか一項に記載のシステムあるいは項目２又は１３に記載の方法。
[１５]
前記生物学的滅菌インジケーターが、前記ウェルに対してキー止めされることにより、前記生物学的滅菌インジケーターが、１つの配向のみで、前記ウェル内部に完全に配置される、項目１及び３～１４のいずれか一項に記載のシステムあるいは項目２、１３、及び１４のいずれか一項に記載の方法。
【手続補正２】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
生物学的滅菌インジケーターシステムであって、
第１部分と、
前記第１部分に結合するように適合される、第２部分と、を含み、前記第２部分が、前記第１部分に結合される場合、前記第１部分に対して、第１の位置と第２の位置との間で移動可能である、ハウジングと、
液体を収容し、かつ前記ハウジング内に配置されるように寸法決めされる、容器であって、前記容器の少なくとも一部分が壊れやすく、前記容器は、前記ハウジングの前記第２部分が前記第１の位置にあるとき、前記容器が無損傷である、第１の状態と、前記ハウジングの前記第２部分が前記第２の位置にあるとき、前記容器が断裂される、第２の状態とを有する、容器と、
前記容器が前記第１の状態にあるとき、前記容器が中に配置される、前記ハウジング内部の第１チャンバと、
前記容器が前記第１の状態にあるとき、前記容器及び前記液体が中に配置されず、前記

容器が前記第２の状態にあるとき、前記液体が中に移動する、前記ハウジング内部の第２チャンバであって、前記第２チャンバは、前記容器が前記第１の状態にあるとき、前記液体と流体連通せず、前記容器が前記第２の状態にあるとき、前記液体と流体連通する、少なくとも１つの生物活性の発生源を含む、第２チャンバと、を含む、生物学的滅菌インジケーターと、

ウェルを含む読み取り装置であって、前記ウェルが、前記生物学的滅菌インジケーターの少なくとも一部分を受容するように寸法決めされ、前記読み取り装置は、

前記生物学的滅菌インジケーターが前記ウェル内に配置され、前記ハウジングの前記第２部分が前記第２の位置にあるときと、

前記生物学的滅菌インジケーターが前記ウェル内に配置され、前記液体が前記第２チャンバ内に存在するときと、の少なくとも一方の条件を検出するように構成される、読み取り装置と、を含む、生物学的滅菌インジケーターシステム。

【請求項２】

第１部分と、

前記第１部分に結合するように適合される、第２部分と、を含み、前記第２部分が、前記第１部分に対して、第１の位置と第２の位置との間で移動可能である、ハウジングと、

液体を収容し、かつ前記ハウジング内に配置されるように寸法決めされる、容器であって、前記容器の少なくとも一部分が壊れやすく、前記容器は、前記ハウジングの前記第２部分が前記第１の位置にあるとき、前記容器が無損傷である、第１の状態と、前記ハウジングの前記第２部分が前記第２の位置にあるとき、前記容器が断裂される、第２の状態とを有する、容器と、

前記容器が前記第１の状態にあるとき、前記容器が中に配置される、前記ハウジング内部の第１チャンバと、

前記容器が前記第１の状態にあるとき、前記容器及び前記液体が中に配置されず、前記容器が前記第２の状態にあるとき、前記液体が中に移動する、前記ハウジング内部の第２チャンバであって、前記第２チャンバは、前記容器が前記第１の状態にあるとき、前記液体と流体連通せず、前記容器が前記第２の状態にあるとき、前記液体と流体連通する、少なくとも１つの生物活性の発生源を含む、第２チャンバと、を含む、生物学的滅菌インジケーターを提供する工程と、

前記生物学的滅菌インジケーターの少なくとも一部分を受容するように寸法決めされる、ウェルを含む、読み取り装置を提供する工程と、

前記生物学的滅菌インジケーターが前記ウェル内に配置され、前記ハウジングの前記第２部分が前記第２の位置にあるときと、

前記生物学的滅菌インジケーターが前記ウェル内に配置され、前記液体が前記第２チャンバ内に存在するときと、の少なくとも一方の条件を検出する工程と、を含む、生物学的滅菌インジケーターの作動状態を検出するための方法。